

2012年度日本市場でのHaierブランド・AQUAブランドの実績について

ハイアールグループは、2012年1月に三洋電機株式会社が展開していた冷蔵庫及び洗濯機事業の事業譲渡を受け、日本市場においてHaierブランド、AQUAブランドのダブルブランド戦略を展開してまいりました。2012年度については、両ブランドの国内での販売目標を500億円(Haierブランド150億円、AQUAブランド350億円)として事業活動を展開してまいりました。

具体的には、Haierブランドでは、「マイコンジャー炊飯器(JJ-M30A)」や「サイクロン式スティック型クリーナー(JC-SC100A)」を発売して、新カテゴリーに参入しました。また、お客様のさらなる満足度向上に向けて、冷凍庫(フリーザー)・冷蔵庫、洗濯機を対象にしたプロモーションを大々的に展開しました。

AQUAブランドでは、イメージキャラクターに小泉今日子さんを起用してCMを展開することでブランド認知率の向上を図ったほか、日本の技術とハイアールグループの調達・製造資源により「ドラム式洗濯乾燥機(AQW-DJ6000)」や「ガラストップ冷蔵庫(AQR-FDG40A、AQR-FG40A)」を発売しました。

これらの事業活動の結果、2012年度の実績は、販売483億円(Haierブランド135億円、AQUAブランド348億円)となりました。

ハイアールグループは、2013年度も、お客様のご要望とご期待にお応えできる製品とサービスを日本で提供してまいります。

ハイアールアジアインターナショナル株式会社 代表取締役社長 杜鏡国

日本国内の景気低迷が続き、また「AQUA」ブランドもスタートしたばかりで認知率が低いという厳しい環境にあったことなどから、当初掲げた「初年度販売金額500億円」の達成は非常に難しい状況でしたが、『Haier』と『AQUA』のダブルブランド戦略による取り組みと、多くのお客様のご支持、ご愛顧により、ほぼ目標通りの結果を残すことができました。

今後は、「2015年度日本市場におけるグループ売上げ800億円」を目指し、お客様のニーズにお応えすることを第一に、事業活動を展開してまいります。

<ご参考>

ハイアールは、グローバルリーダーであるユーロモニター・インターナショナルの「Global Major Appliances 2012 Brandランキング」において、2012年白物家電※小売販売台数ベースの世界市場ブランドシェア8.6%を記録し、4年連続で世界ナンバーワンを獲得しました。

主に業績を伸ばしたカテゴリーと市場占有率は以下の通りです。

- 冷蔵庫〔冷蔵庫・冷凍庫・ワインクーラー〕 メーカー販売シェア 16.6%、ブランド販売シェア 14.8%
- フリーザー メーカー販売シェア 18.8%、ブランド販売シェア 18.6%
- 洗濯機 メーカー販売シェア 12.2%、ブランド販売シェア 11.8%

前記、ユーロモニター・インターナショナルの「Global Major Appliances 2012 Brand ランキング」にて世界ナンバーワンを獲得した発表は、ハイアール中国本社が 2012 年 12 月 24 日（中国現地時間）に発表したプレスリリースの抄訳版です。
中文プレスリリースは http://www.haier.net/cn/about_haier/news/hjrz/201212/t20121228_157820.html
本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

※冷蔵庫（冷凍庫・ワインセラー含む）、洗濯機、キッチン器具（トースター・消毒ケース・電磁調理機器・コンベクションオーブン・レンジフード）、電子レンジ、食器乾燥機